

nms ホールディングス株式会社

2025年3月期 第1四半期連結累計期間 決算概要

- 前期から続いていた在庫調整による影響が緩和傾向となったことに加え、需要動向は改善を見せており、全体として業績は堅調に推移、お客様の減産等による影響もあり売上が減少したものの、これまで実行してきたコスト構造改革や基盤強化策の定着の効果に加え、想定を上回る円安の進行による為替差益（485百万円）計上もあり、経常利益、四半期純利益とも大幅に増加
- 第2四半期も堅調に推移する見通しであることから、上期の業績予想の修正を行った（7月29日公表）下期についても計画に対し需要は堅調に推移する見通しであるが、世界動向や為替影響の見定めが難しいことから、今後の動向がより明確になった段階で見直しを行う

(単位：百万円)	2024年3月期 第1四半期 累計期間実績	2025年3月期 第1四半期累計期間 実績		
		実績	前年同期対比	備考
売上高	18,565	17,508	△5.7%	【営業外損益】 営業外収益 522百万円 (前年同期比 111百万円増) 営業外費用 157百万円 (前年同期比 37百万円減) 【特別損益】 特別利益 6百万円 特別損失 0.3百万円
営業利益	483	400	△82	
経常利益	698	764	+66	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	496	562	+66	
1株当たり 四半期純利益 (円)	31.93	36.19	+4.26	
EBITDA	842	765	△77	

■ 2025年3月期 第2四半期累計業績予想 (24年7月29日公表)

- 2025年3月期第2四半期累計業績は、各国の金利政策やこれによる為替変動など、不透明な経済環境が続く様相だが、前期から続いていた在庫調整による影響が緩和傾向となったことに加え、需要動向は改善を見せており、これまで実行してきたコスト構造改革や基盤強化策定着効果もあり、全体として業績は堅調に推移する見通し
- これらにより、第2四半期累計業績は、売上高・利益とも、前回発表予想（5月15日公表）を上回る見込みであり、利益については、営業利益の増加に加え、為替差益の計上等により、経常利益、中間純利益とも、前年同期対比で大幅増益となる見込み
- なお、下期についても計画に対し需要は堅調に推移するとみているが、現時点で世界経済の動向や為替変動による影響を見定めることが難しいことから通期業績予想の見直しを行っていないが、今後の動向がより明確に見通せるようになった段階で見直しを行い、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせする

(単位：百万円)	2024年3月期 第2四半期累計 実績	2025年3月期 第2四半期累計			(5月15日公表) 通期業績予想 ※今後の動向等見極め 見直す予定
		前回発表予想 (5月15日公表)	今回業績予想 (7月29日公表)	前回予想 対比	
売上高	36,274	35,000	37,000	+5.7%	75,000
営業利益	498	500	900	+400	2,100
経常利益	889	250	1,600	+1,350	1,900
親会社株主に帰属する 中間純利益	560	100	1,300	+1,200	1,300
1株当たり 中間純利益 (円)	36.03	6.43	83.64	+77.21	83.64

■ セグメント別業績ハイライト

(単位：百万円)		2024年3月期 第1四半期 累計期間実績	2025年3月期 第1四半期累計期間 実績		
			実績	前年同期比	主なポイント
HS事業	売上高	5,761	5,586	△3.0%	<ul style="list-style-type: none"> 国内は、自動車関連の認証不正問題等による稼働停止等の影響はあったものの、需要は堅調に推移 海外は既存取引の増加に加え、これまでの基盤強化策の効果もあり、売上・利益とも堅調に推移
	セグメント利益	196	113	△82	
EMS事業	売上高	9,118	8,388	△8.0%	<ul style="list-style-type: none"> お客様による生産調整等の影響はあったものの、戦略投資における新規受注の立ち上げや量産開始による生産数量の増加等により、堅調に推移 利益面でも、各拠点における生産性改善やコスト構造見直しの成果もあり増益
	セグメント利益	242	332	+90	
PS事業	売上高	3,685	3,533	△4.1%	<ul style="list-style-type: none"> お客様における減産や事業環境変化における販売後ろ倒し等の影響があったが、需要は高い水準を維持 生産効率向上や部材調達ソースの拡大等、安定した生産活動および収益確保に向けた施策を着実に実行していく
	セグメント利益	203	114	△89	
調整額	セグメント利益	△159	△160	—	当社（持株会社）に係る全社費用 * 持株会社化に伴い、当費用は各セグメントに配分せず「調整額」に区分
合計	売上高	18,565	17,508	△5.7%	HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業
	セグメント利益	483	400	△82	

売上高

5,586百万円

前年同期比 3.0%減

セグメント利益

113百万円

前年同期比 42.1%減

【事業母体】

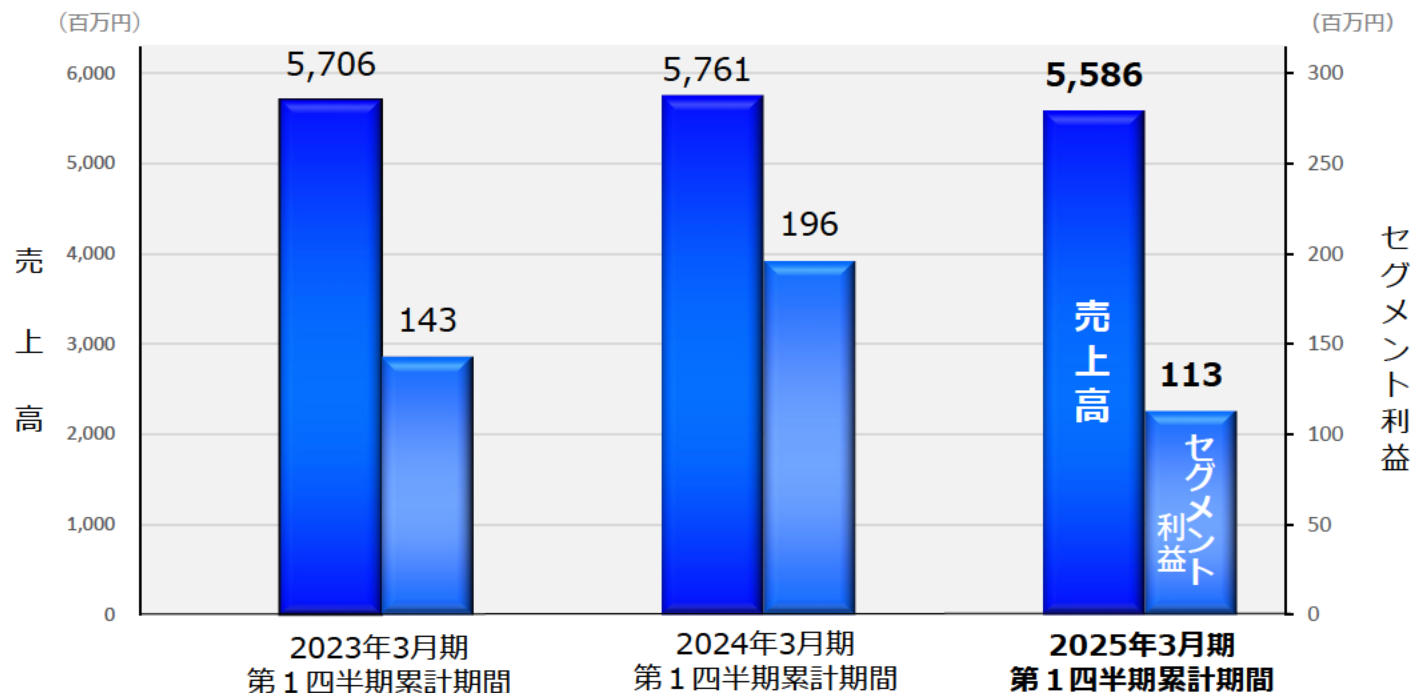
日本マニファクチャリング
サービスグループ

国内

- 自動車関連の認証不正問題による減産や稼働停止等の影響はあったものの、需要は堅調に推移
- 高度エンジニア人材育成を目的とした技術センターの開設等、戦略投資における初期費用の発生があったが、既存取引における原価率の改善や適正販管費の管理強化等、基盤強化策の実行を進め、収益性の改善に努めた

海外

中国における在籍人数の増加に加え、タイやラオスにおいて既存取引の増加や基盤強化策の効果もあり、販売増加があり、売上、利益ともに堅調に推移



売上高

8,388百万円

前年同期比 8.0%減

セグメント利益

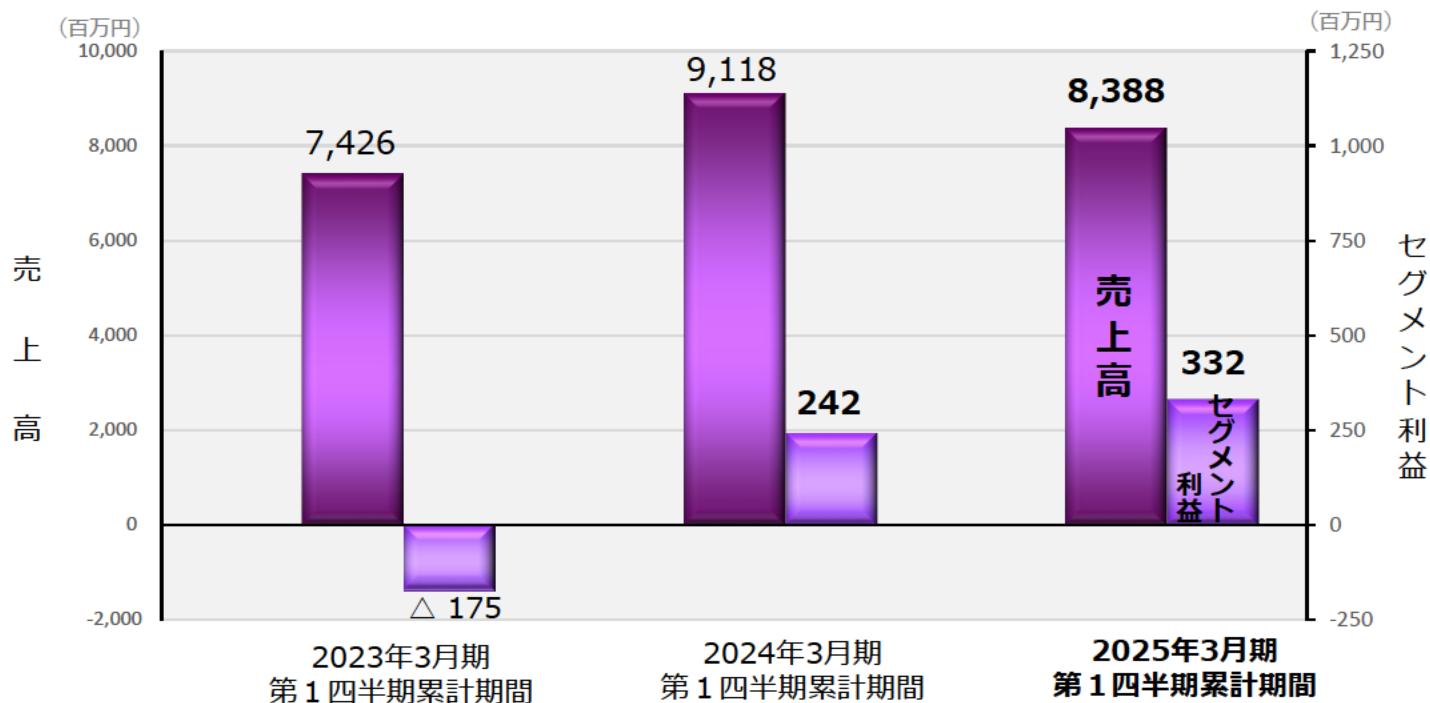
332百万円

前年同期比 37.4%増

【事業母体】

TKRグループ

- 中国・ASEAN・北米において生産活動を展開しており、お客様の販売戦略変更による生産調整等の影響があったものの、戦略投資拠点であるベトナム、北米において、新規受注の立ち上げや量産開始による生産数量の増加等により、堅調に推移
- 利益面では、各拠点における生産性改善やコスト構造見直しの成果もあり、大幅に改善
- 北米事業は市場領域拡大を担う重点施策であり、お客様からの引き合いも増えていることから、業績改善に向け基盤強化策の実行を推進



売上高

3,533百万円

前年同期比 4.1%減

セグメント利益

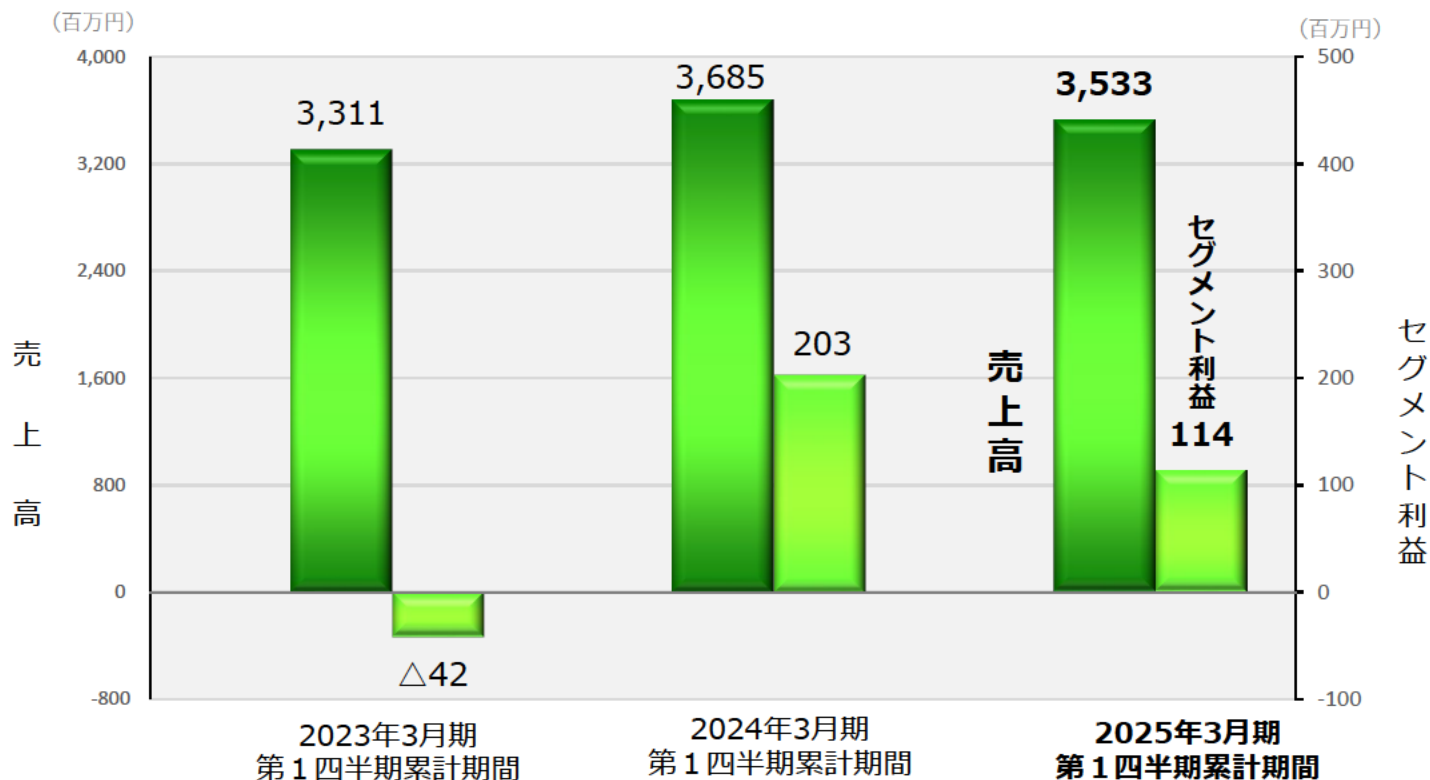
114百万円

前年同期比 44.0%減

【事業母体】

パワーサプライテクノロジーグループ

- サプライチェーンの構造変化による在庫調整や、お客様における減産および事業環境変化に伴う一部商品の販売後ろ倒し等、売上・利益に対する影響はあったが、需要は高い水準を維持
- 一部商品の販売後ろ倒しは、第2四半期以降に挽回する見通しであり、部材調達ソースの拡大等安定した生産活動および収益向上に向けた施策を着実に実行していく



■ 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2024年3月期 (2024年3月31日)	2025年3月期 第1四半期 (2024年6月30日)	増減
流動資産	26,178	26,367	+189
固定資産	9,784	10,326	+542
有形固定資産	7,981	8,485	+503
無形固定資産	605	603	△1
投資その他の資産	1,197	1,237	+40
繰延資産	13	9	△3
資産合計	35,976	36,703	+727
負債合計	32,631	33,115	+483
流動負債	29,219	29,611	+392
固定負債	3,411	3,503	+91
純資産合計	3,344	3,588	+243
負債・純資産合計	35,976	36,703	+727

nms ホールディングス株式会社

<https://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2024年6月30日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場） 証券コード 2162
グループ社員数	12,648名（2024年6月30日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
連結子会社数	海外19社含む25社（海外9カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社TKR（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）

(参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える
アナログ技術に着目

EMS・PS事業を
M&Aで獲得
モノづくり分野へ進出

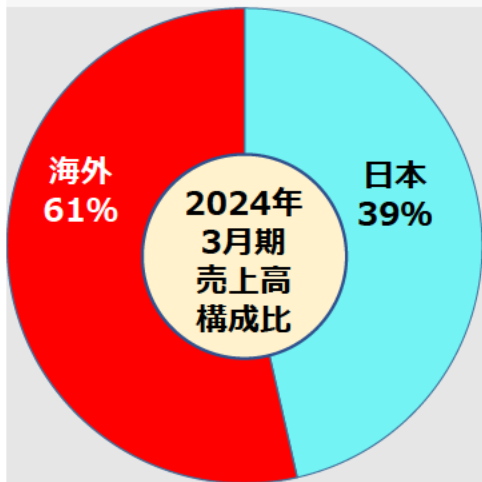
北米へ進出

新たなステージへ

1985	9月 製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立
1999	9月 商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更
2000	10月 テクノブレン株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
2003	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
2004	7月 北京日華材創国際技術服务有限公司を設立
2005	4月 日本人技術者派遣事業を開始
2007	10月 JASDAQ証券取引所へ上場（現東京証券取引所スタンダード市場）
2008	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
2010	7月 EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化
2011	8月 NMS International Vietnam Company Limited 設立（外資初の構内製造請負事業許認可を取得） 7月 EMS企業の株式会社テーケイアール（現：TKR）を子会社化 9月 中基総合 無錫分公司を設立
2012	12月 北京中基総合国際技術服务有限公司（現：中基総合（上海） 1月 中基総合 深圳分公司を設立 7月 中基総合が中国河南省政府系機関と業務提携
2013	3月 中基総合が中国政府系人材サービス会社を子会社化
2014	10月 TKRが株式会社日立メディアエレクトロニクスより 5月 中国製造請負研究プロジェクトに参画 8月 日本通運株式会社と業務提携
2016	1月 nms Vietnam Co., Ltd.設立 3月 カンボジア駐在員事務所設立 7月 ベトナム工場、製造受託開始 9月 nms(Thailand)Co., Ltd. を設立、派遣事業を開始 10月 パワーサプライテクノロジー株式会社（PST）発足、パナソニック株式会社から 7月 TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立 12月 カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携
2017	nms ホールディングス発足
2018	7月 NMS Lao Sole Co., Ltd. 設立 8月 株式会社日本技能教育機構（JATEO）を設立
2019	3月 TKR USAがソニー株式会社の米国法人Sony Electronics Inc.の 1月 Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limited にて事業開始 4月 TKR de México S.A. de C.V. にて事業開始
2020	1月 nms エンジニアリング株式会社を設立 3月 Power Supply Technology (Thailand)Co., Ltd.を設立 7月 Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limitedを設立
2021	2月 外国人材の技能教育施設、「nmsテクノロジートレーニングサイト」を開設
2024	3月 PSTが横浜にR & Dセンターを開設 4月 nms エンジニアリングが東京と大阪に技術センターを開設

(参考) nms HDグループの海外展開

各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



中国・香港

HS

EMS

PS



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
 中基総合 (上海) 人力资源服务有限公司 (中基総合)
 無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司
 東莞分公司 広州分公司 蘇州分公司 大連分公司

中宝華南電子 (東莞) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 深圳分公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 蘇州分公司

HS

PS

タイ・カンボジア・ラオス



nms(Thailand) Co., Ltd.
 Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co., Ltd.



NMS Lao Sole Co., Ltd.



TKR Hong Kong Limited
 Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited

ベトナム

HS

EMS



NMS International Resources Co., Ltd.
 nms Vietnam Co., Ltd.
 TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd.

アメリカ・メキシコ

EMS



TKR USA, Inc.



TKR de México S.A. de C.V.

マレーシア

EMS



SHIMA Electronic Industry (Malaysia) Sdn. Bhd.
 TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.
 TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.

インドネシア

HS



PT. NMS CONSULTING INDONESIA

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。

nms Holdings

HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

nms
NIPPON MANUFACTURING SERVICE

日本マニュファクチャリングサービス
グループ

国内29拠点・海外19拠点

EMS

エレクトロニクス
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

TKR

TKRグループ

国内3拠点(含2工場)・海外8拠点

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

PST

パワーサプライテクノロジー
グループ

国内2拠点・海外5拠点

主なグループ会社

進出国・地域

主な事業内容

ヒューマンソリューション事業 (HS事業)

・日本マニファクチャリングサービス株式会社

- ・nms エンジニアリング株式会社
- ・株式会社日本技能教育機構
- ・中基総合（上海）人力資源服務有限公司
- ・nms Vietnam Co., Ltd.
- ・nms (Thailand) Co., Ltd.
- ・PT. NMS CONSULTING INDONESIA
- ・NMS Lao Sole Co., Ltd. 他

日本
中国
ベトナム
タイ
ラオス
インドネシア
カンボジア

国内/海外におけるマニファクチャリングサービス全般

- ・製造事業（受託・請負・派遣・紹介）
- ・生産系エンジニアリング事業（受託・派遣・紹介）
- ・IT・設計開発エンジニアリング事業（受託・派遣・紹介）
- ・テクニカルサービス事業（各種リペア・リワーク・解析等/カスタマーサービス全般）
- ・ロジスティクスサービス事業（3PL/流通加工/派遣）
- ・外国人技能実習制度に関わる入国後教育研修の受託および実習生受け入れ先への業務支援

エレクトロニクスマニファクチャリングサービス事業 (EMS事業)

・株式会社TKR

- ・中宝華南電子（東莞）有限公司
- ・TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.
- ・TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.
- ・TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd.
- ・TKR USA, Inc.
- ・TKR de México S.A. de C.V.
- ・株式会社志摩電子工業 他

日本
中国
香港（中国）
マレーシア
ベトナム
米国
メキシコ

・電子機器製造受託サービス

（基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立等）

・電子機器修理サービス

・車載関連機器・部品の設計・開発・製造

・お客様とのシェアリングビジネス、これにかかる設計・開発・営業

・スタートアップソリューション事業

パワーサプライ事業 (PS事業)

・パワーサプライテクノロジー株式会社

- ・中宝華南電子（佛山）有限公司
- ・Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.
- ・Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited

日本
中国
香港（中国）
タイ

・カスタム電源（スイッチング電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売

・マグネットロールの開発・設計・製造・販売

・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）の開発・設計・製造・販売

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR部 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

